

第 142 期学友会総会資料

2021 年 12 月 28 日 (火) クラス代表者総会 (流会)
29 日 (水) 運動部総会
30 日 (木) 文化部総会
2022 年 1 月 11 日 (火) クラス代表者総会

ひだまり

目次

1. 第 141 期の活動報告	4
2. 第 142 期の活動について	5
3. 会計からの報告	6
4. 部室に関するお知らせ	10
5. その他のお知らせ・注意	12
6. 付録	15

1. 第 141 期の活動報告

1.1 日常業務

通常の現物援助、印刷代援助等の窓口業務を行いました。開室は火土昼、繁忙期には木日も昼に開室しました。

1.2 合同理事会及び評議員会

教員との合同理事会と教員評議員会を行い、昨年度決算と今年度予算案の承認を行いました。

1.3 特別援助

施設用特別援助の二次募集を行いました。

1.4 理事会

毎週水曜日にオンラインにて理事会を行なっております。

1.5 第 32 回 銀杏並木文学賞

審査が完了し、入賞作品を決定しました。

1.6 サークル用特別援助

援助対象を募集しました。詳細は一斉配信メールをご覧ください。現在援助額算定作業が進行中です。

2. 第 142 期の活動について

2.1 日常業務

141 期同様、通常の現物援助、印刷代援助の窓口業務を行う予定です。開室は火土昼となる予定ですが、対面活動が再開すればコロナ禍以前の平日開室に戻すことも検討しております。

2.2 2022 年度予算援助

141 期に引き続き「サークル用特別援助」を進めていきます。援助額算定から援助額公示、振込まで完了します。

2.3 2022 年度部室割り振り

部室使用申請書の内容に基づき、2022 年度使用の部室割り振りを行います。

2.4 学友会連絡委員会

来年度新入生の学友会連絡委員の方々を対象とした説明会を開く予定です。

2.5 会計説明会

各サークルの会計担当の方を対象に主に 2023 年度予算援助に関する説明会を行う予定です。

3. 会計からの報告

3.1 学友会の決算・予算

2020 年度決算と 2021 年度予算は以下の通りです。教員評議員からの承認を得ており、クラス代・運代・文代それぞれの評議員会での承認を以て正式なものとなります。

学友会 2020 年度決算

	2020 年度予算	2020 年度決算案
1. 普通会費	15,000,000	15,212,738
2. 特別会費	-	-
3. 前年度繰越金	13,856,449	13,856,449
4. 雑収入	-	132
収入合計	28,856,449	29,069,319

1. サークル予算援助	6,000,000	6,276,000	応募サークルで援助金を分配する「サークル用特別援助」の枠です。
2. 現物援助	3,000,000	960,645	クラスおよび学友会加盟サークル・加盟申請中サークルへの、資材（紙・木材・ガムテープ・ハケ）・コピーカードの援助と、印刷代援助です。2020 年度は感染症対策用品も追加しました。
3. 臨時援助	2,000,000	348,138	学友会加盟サークルへの「施設用特別援助」の枠です。
4. 印刷機関連費	700,000	533,111	学友会室で使用している印刷機、コピー機のリース料・消耗品代です。
5. システム関連費	70,000	67,292	学友会の業務に使用するパソコン関連の費用です。ウイルス対策ソフト、Adobe CC などが主な支出です。
6. 通信費	85,000	60,061	学友会室の電話代やインターネット利用料金などです。
7. 大型備品費	30,000	9,834	学友会業務の遂行、効率化に必須の耐久消費財が対象です。今年度は小金庫を購入しました。
8. 事務用品費・資料費	300,000	89,977	学友会室で使う文具や事務仕事に直接関わる消耗品が対象です。
9. 広報・会議・『学園』制作費	650,000	619,222	のり、封筒、ファイルが該当します。今年度より感染症対策用品も含まれます。クラス代総会出席者に出す弁当代・お茶代と、学友会発行の『学園』製作費等からなります。
10. 福利厚生費	30,000	12,832	活動環境改善保持のための費用です。ウォーターサーバーやティッシュペーパーなどが主な支出です
11. 理事会活動費	3,000,000	2,100,203	理事・総務などへの活動保障費です。役職給、時間給、特定の活動に対する特定活動保障費からなり、多目的ホールの運営の費用も含まれています。
12. 交通費	100,000	66,884	理事・総務の業務中や業務のための登校時に発生した交通費の内、定期区間外の分が対象です。また、一定の業務時間の条件を満たした場合、定期の半額を支給しています。
13. 银杏並木文学賞費	50,000	-	学友会で行う银杏並木文学賞に必要な諸経費です。2020 年度は作品募集の期間としたため経費は発生していません。
14. 積立金	300,000	-	不慮の事故で被害を受けたサークルに対しての援助などのため予備的に積み立てているお金です。設備費用として充てることも検討しています。現在の積立額 290 万。
15. その他	60,000	66,470	振込・両替手数料です。ネットバンキングを導入したため増額しています。
16. 次年度繰越金	12,481,449	17,924,554	次年度への繰越金です。
支出合計	28,856,449	29,069,319	

学友会 2021 年度予算

2021 年度予算	
1. 普通会費	15,000,000
2. 特別会費	-
3. 前年度繰越金	17,935,419
収入合計	32,935,419

1. サークル予算援助	9,000,000	応募サークルで援助金を分配する「サークル用特別援助」の枠です。コロナウィルスの煽りで学外施設利用を余儀なくされているサークルや存続の危ういサークルの保護の意味を込めて昨年度より増額しています。
2. 現物援助	1,200,000	クラスおよび学友会加盟サークル・加盟申請中サークルへの、資材（紙・木材・ガムテープ・ハケ）・コピーカードの援助と、印刷代援助です。昨年度より感染症対策用品も追加しています。
3. 臨時援助	3,000,000	例年学友会加盟サークルへの「施設用特別援助」の枠です。今年度は多目的ホールの床の修繕費、キャンパスプラザの wifi 設置費用・空調整備費として充てることも考えて大幅増額の見込みです。
4. 印刷機関連費	1,500,000	学友会室で使用している印刷機、コピー機のリース料・消耗品代です。
5. システム関連費	70,000	学友会の業務に使用するパソコン関連の費用です。ウイルス対策ソフト、Adobe CC などが主な支出です。
6. 通信費	90,000	学友会室の電話代やインターネット利用料金などです。
7. 大型備品費	30,000	学友会業務の遂行、効率化に必須の耐久消費財が対象です。いまのところ購入を検討している物品はありません。
8. 事務用品費・資料費	50,000	学友会室で使う文具や事務仕事に直接関わる消耗品が対象です。のり、封筒、ファイルが該当します。昨年度より感染症対策用品も含まれます。
9. 広報・会議・『学園』製作費	650,000	例年はクラス代総会出席者に出す弁当代・お茶代と、学友会発行の『学園』製作費等からなります。
10. 福利厚生費	30,000	活動環境改善保持のための費用です。ティッシュペーパーなどが主な支出です。
11. 理事会活動費	2,500,000	理事・総務などへの活動保障費です。役職給と時間給からなり、各種割り振り諸団体の運営の費用も含まれています。今年度は活動制限による影響もありますが、一年生に積極的に従事してもらいたいと考えての額です。
12. 交通費	150,000	理事・総務の業務中や業務のための登校時に発生した交通費の内、定期区間外の分が対象です。また、一定の業務時間の条件を満たした場合、定期の半額を支給しています。
13. 銀杏並木文学賞関連費	250,000	学友会で行う銀杏並木文学賞に必要な諸経費です。賞金や審査にかかる経費が主な支出です。
14. 積立金	1,000,000	不慮の事故で被害を受けたサークルに対するの援助などのため予備的に積み立てているお金です。また、キャンパスプラザの空調整備費や多目的ホールの床の修繕費などに充てることも考えています。現在の積立額 290 万。
15. その他	70,000	振込・両替手数料です。ネットバンキングの活用により増額の見込みです。
16. 次年度繰越金	13,345,419	次年度への繰越金です。
支出合計	32,935,419	

3.2 2021 年度特別援助について

学友会学生理事会では、活動制限下における課外活動全般の困難とこれに伴う手続き上の問題から、今年度は加盟サークルに対して例年通りの会計査定及び予算援助を実施せず、その代替として新しい枠組みに基づく会費の支出・分配を実施します。

3.3 施設用特別援助について

施設用特別援助の申請にもとづき、以下の通り援助が行なわれました。

運動会合気道部：13,530 円（ぞうきん× 30、ほうき× 5）

裏千家茶道同好会：55,000 円（平丸筋入炉釜）

吹奏楽部：11,960 円（パイプ椅子× 8）

3.4 サークル用特別援助について

3.4.1 サークル用特別援助とは

昨年度より従来のサークル予算援助に変更を加えた、サークルの相互評価にもとづく予算援助システム、「サークル用特別援助」を実施しております。具体的には、申請頂いたサークルに前年度分の決算資料を作成、提出していただき、それにもとづいて予算援助額を決定、配分するというシステムです。

3.4.2 実施日程

～ 12/12(日) 申請

12/13(月)～ 1/2(日) 各団体・各グループで持ち点産出、持ち点調整

2020 年度の収支や、用意できない場合はそれ以前の収支、購入予定の物品のカタログをもとに、各団体の持ちを算出します。1/3(月)以降にグループ別の援助総額が決定されますが、各団体の援助額は、《各グループの援助総額》×《グループ内団体の持ち点の総和に対する各団体の持ち点の割合》となります。点数の計算方法については、各グループ内で決定することが可能ですが、議論がまとまらない場合や、意見が出ない場合は、学友会学生理事会が画定した初期設定に依拠して算出します。

また、共用物品の購入や割り振り会議等の共同事業にかかる経費、課外活動に伴う施設料に対する援助に関しては、グループ別の割当額とは別枠で行います。

1/3(月)～ 1/16(日) 各グループの割当額公示、援助額決定、報告書作成

学友会学生理事会から各グループ別の割当額が提示され、グループ内での持ち点調整を経て、持ち点に基づき援助額が決定されます。

各グループの持ち点の計算方法や、割当額配分にあたって配慮した事項については、報告書の形でまとめ、学友会 HP に掲載します。この報告書は、学友会会計の公開性を担保し、次回の予算援助を円滑にするための資料としての意味を持ちます。

1/17（月）～報告書公開、振込

援助額の一覧や報告書を公開した後、速やかに口座登録と振込作業を行います。

※ 状況に応じて日程は柔軟に変更する予定です。

コロナウイルス蔓延防止対策にかかる活動自粛の影響で、各サークルの 2020 年度支出が例年と比べ大幅に減少することが予想されます。それに伴って、各サークルの援助額算定に必要な関数や重率の変更を致します。各団体の支出が実際どの程度減少したかに基づいて、関数や重率を定める必要があるため、決定は各団体がある程度会敬慕を提出した後にいきます。以上の理由で日程の遅れが予想されます。

4. 部室に関するお知らせ

2022 年度部室割り振りについて

当理事会では今年度も例年通りの部室割り振りを行います。部室の使用を希望する団体には部室使用申請書の提出をお願いしておりますが、毎年こちらの提出期限を過ぎる・提出を忘れる団体が散見されます。これが未提出の場合、現在部室を使用しているサークルであっても部室の使用ができなくなりま

すのでご注意ください。

部室割り振りは、学友会だけではなく学生会館委員会とも連携して行います。そのためもし提出が間に合わない場合、学生会館委員会への報告案にそのサークルへの割り振りを含むことができず、部室の使用ができなくなる可能性がございます。

コロナ禍以前に行われていた部室視察では、アルコール飲料が置いてある部室もあったようです。部室はサークルの活動のために貸し出ししているものであって、サークルの所有物ではないということを再度ご確認ください。部室での飲酒、または部室にアルコール飲料を置いていることが発覚した場合、部室の使用目的と合致しないため、部室割り振りにおいて大幅に劣後されます。

また、部室は一年ごとに割り振りの見直しを行っており、既に部室を保有していても、移動などの対象になることがあります。くれぐれも大切に使用するようお願いします。なお、学友会が報告案に含めたサークルであっても、使用状況に問題があるとみなされたサークルには、学生会館委員会から部室割り振りの許可が下りない場合がありますのでご注意下さい。

今後の予定は以下の通りです。変更される可能性もありますがご了承ください。

- 12 月 25 日～：部室使用申請書遅れ提出受付
- 1 月中：一次案公示、異議申請、最終案公示
- 2～3 月：サークル側の部室移動

【参考】

●部室割り振りに関する規則

第三条（割り振りの条件）

部室を使用するサークルは次の各号に定める条件をすべて満たさなければならない。ただし学生理事会または該当評議員会で特に定められた場合はこの限りではない。

- 一 学友会加盟サークルであること
- 二 「サークルの加盟等に関する規則」第二章第十条に定める学友会加盟サークルの果たすべき義務を全て遂行していること
- 三 部室使用申請書を学生理事会の定める期日までに提出していること

●サークルの加盟等に関する規則

第二章 加盟サークル

第十条（義務）

加盟サークルは次の各号に定める義務を負う。

- 一 削除
- 二 学生理事会に加盟更新書を提出すること。ただし、その書式および提出時期は学生理事会が定めるものとする。
- 三 サークル員の自由な討論により、活動計画・課題・目標等を定め、協力してその達成を目指すこと。その際、スポンサー契約などによって、サークルの外部の意志に拘束されてはならない。

5. その他のお知らせ・注意

5.1 整理の対象となる条件・加盟申請取り消しとなる条件

総会終了直後に開かれる評議員会ではサークルの整理を行います。

サークルの加盟等に関する規則には、正式加盟サークルが整理の対象となる条件が以下のように定められています。

●サークルの加盟等に関する規則

第十一条（整理）

① 加盟サークルが次の各号に定める条件のいずれかを満たす場合、学生理事会は、該当評議員会に対し当

該サークルを整理することを提案しなければならない。

一 削除

二 加盟更新書を二回以上連続して学生理事会の定める日までに提出しない場合、または定例該当部会を三

回以上連続して無断欠席した場合。

三 当該サークルの当会普通会員が一名もしくは〇名となった場合、または外部とのスポンサー契約等

り、自主的な活動計画の設定ができなくなった場合。

また、加盟申請中サークルの加盟申請が取り消される条件は以下のように定められています。

第十四条（整理）

加盟申請中サークルが次の各号のいずれかに該当する場合、学生理事会は申請を取消さなければならない。

一 削除

二 加盟更新書を学生理事会の定める日までに提出しない場合、または該当総会での活動報告を行わない場

合。

三 第十一条第一項第三号に定める場合。

整理または加盟申請取り消しとなる条件にはご注意ください。

5.2 G-BAS について

学友会では学友会業務管理システム (G-BAS) (<https://gakuyu-kai.org/g-bas/index.php?>) によって援助やサークルの情報の管理を行っています。

5.4.1 ログイン

ログインには ID とパスワードが必要です。ID は左のメニューの加盟団体一覧から確認することができます。パスワードを忘れてしまった場合は、ログインフォーム下のパスワード通知フォームから、登録されているメールアドレスを通じて再通知を受けることができます。

5.4.2 各担当者登録・メールに関して

G-BAS にログイン後、左のメニューのユーザー情報編集から担当者の登録を行うことができます。学友会担当者と会計責任者は必ず名前・メールアドレスを登録してください。加盟更新申請書を提出しても登録情報は自動的に変更されませんので、【各自で登録する】ようお願いいたします。学友会からのメールは G-BAS 上に登録されているメールアドレス宛に届きます。メールアドレスの登録・更新・管理が行われておらず、その結果学生理事会からの重要なお知らせが届かなくても学生理事会は一切責任を負いません。引継ぎ等でメールアドレスをはじめとする担当者情報が変わった場合には、その都度必ず G-BAS 上の情報を変更してください。

担当者情報を変更されると変更完了をお知らせするメールが自動的に送信されます。こちらが届かない場合は登録されたメールアドレスが間違っている可能性がございますので必ずご確認下さい。また、以下のメールアドレスからお知らせが届きますので、迷惑メール拒否設定をされている方はこちらからのメールを受信できるように設定してください。

support@gakuyu-kai.org

5.3 ホームページについて

学友会ではホームページを開設しており、窓口の開室予定や書類提出などをお知らせしております。学友会の活動についてご不明な点がございましたら、まずはホームページをご確認下さい。

※次項よりの 5.4~5.6 は例年お伝えしていた注意事項です。今後通常の活動に戻った際必要となりますのでご確認ください。

5.4 提出書類に関して

書類を提出する際には、**黒の消えないボールペン**（フリクション等不可）での記入をお願いします。鉛筆等を書いてしまった結果、後に改竄がなされたとしても学生理事会は責任を負いかねます。同様の理由から、訂正箇所には修正液等は使用せず二重線を引き、訂正印を押してください。以上のことが守られていない、もしくは記入漏れがある場合は書類を受理できない場合がございます。また、一度提出された書類は原則として返却致しません。提出した書類をご覧になりたい場合は、窓口にてご相談ください。ただし、提出期間となっている書類は、丸写しを防止する目的で、前年度以前の文面をお見せできない場合がございます。ご了承ください。

5.5 ポストへの提出物の扱いについて

学友会への提出物は窓口以外にも、キャンパスプラザ内のポストでも受け付けております。

ポストに提出された書類に不備などがあった場合はこちらから連絡し、書き直していただく場合がございますが、再提出の場合でも期限は延長致しませんのでご注意ください。再提出が期限内に完了しない場合、未提出として扱わせていただく可能性がありますので予めご了承下さい。提出物は書類に不備がなく、受理されることで「提出」という扱いとなります。

5.6 郵便物の扱いについて

現在駒場キャンパスに届く学生団体宛の郵便物は、基本的には学生会館・キャンパスプラザに部室を持つ団体宛のものは各団体のポストに振り分けられ、それ以外の団体つまり学内に特定の活動拠点がない場合、もしくは活動拠点が学生会館・キャンパスプラザ以外の場所にある場合は宛先不明として受け取らないことになっています。しかし、中には活動拠点が学生会館・キャンパスプラザ以外の場合も学生会館・キャンパスプラザに届く事があり、それらは学友会のポストに届いています。

このような郵便物を処理するため、郵便が届いた学生団体には学友会が連絡し、学友会室まで取りに来ていただくという対応をとっています。郵便物の保管期間は一月で、ダイレクトメール等については連絡することなく処分させていただきます。ご理解の程よろしくお願い致します。

また、先述の通り、駒場キャンパス宛の郵便（またはキャンパス内の詳細な場所が示されていないもの）が必ずしも学友会に届くとは限りませんので、各団体におかれましては郵便物の宛先に確実に届く住所を使用するようお願いいたします。学生会館委員会に申請することで、学生会館又はキャンパスロビーにサークルポストを借りることができますので、こちらの制度もぜひご活用ください。

6. 付録

※こちらの「付録」その1～その3までは例年と同内容のものを参考のために掲載しております。通常の活動に戻った際の参考としてご利用ください。

目次

その1 現物援助・印刷代援助

コピー用紙・コピーカード・プリンターカード・ガムテープ・タルキ・ベニヤ・ハケ・模造紙などを支給します。

入手し辛い消耗品を学生理事会が代わりにまとめて購入するというシステムです。販売は行っていないので予めご了承ください。

印刷代援助に関しては、規定の領収書と交換で現金を支給します。

その2 施設利用方法

体育館（第一体育館・第二体育館）・柏蔭舎・多目的ホール（駒場小空間）・コミュニケーションプラザの利用方法に関する説明です。

これらの施設は、複数の団体が利用するために会議が開かれます。会議の運営に関しては、学生理事会選出の各議長に任せています。

その3 和館について

和館の使用の仕方についてです。節度ある利用をお願いします。

その4 看板の作り方

オリエンテーション委員会が発行している冊子を元に作り方を掲載しました。看板を作る際参考にしてください。

その5 2021年度部室割振図

その6 サークル名簿・書類提出チェック一覧表

付録その 1 現物援助・印刷代援助

1. 現物援助について

学友会では、学友会室にてクラス・サークル活動に必要な物資を現物で援助しています。ここでは、その援助の受け方を説明します。

i) 現物援助の受け方

- ①担当者証または連絡委員証をお持ちの上、窓口開室時間中に学友会室（キャンパスプラザ A102）にお越しください。窓口にて援助を希望する物資を窓口のスタッフにお伝えください。
- ②窓口のスタッフが、G-BAS 上で援助手続きを行います。
- ③援助物資をお受け取りください。援助物資がない場合は、「未済」（後述）扱いにしておけば、後日改めてお受け取りいただけます。

ii) 現物援助を行っている時間

窓口開室時間中に行います。開室時間は原則土日の 11:00～13:00 です。長期休暇中などで日程が変更になった場合については、別途お知らせします。

iii) 現物援助の金額

- ①クラス・加盟サークルは月に 3000 円分、評議員クラス・評議員サークルは 4000 円分、加盟申請中サークルは 2000 円分の現物援助をご利用いただけます。
- ②現物援助額の繰越は一ヶ月に限り行えます。
- ③現物援助で配布される物資は、次ページの一覧の通りです。また、コピーカードの援助は、初回の二枚以降使用済みカードとの交換になりますのでご注意ください。

iv) 立て看板資材援助について

学友会では、現物援助の一環として、立て看板用資材（ベニヤ・タルキ・釘）の援助も行っています。立て看板資材の援助を受けるには、他の現物援助と同様に、窓口開室時間中に学友会室にお越しただければ、直接、立て看板資材をお渡します。

v) その他

学友会では、使い捨てのハケを援助しています。ペンキを下水に流すと、水場自体が使いえなくなるおそれがありますので、ペンキを使用される際には、学生会館運営委員会が呼びかけている処理方法に従って、処理をお願いします。

物資	配布単位	値段
色上質紙 (B 4)	250 枚	750 円
模造紙	1 枚	20 円
色画用紙 (8 ツ切り)	1 枚	25 円
コピー用紙	500 枚	A4 350 円 / A3 700 円 B5 275 円 / B4 550 円
タルキ (4m 角材)	1 本	400 円
ベニヤ	1 枚	500 円
コピーカード プリンターカード	1 枚 (3 枚目以降は使用済みカード と交換)	500 円
ハケ	1 本	120 円
ガムテープ	1 巻	150 円
養生テープ	1 巻	250 円
釘平頭 25mm	1 袋 (約 200 本)	100 円
釘平頭 65mm	1 袋 (約 28 本)	70 円
雑巾	1 枚	50 円
消毒用ハンドジェル	1 本 (500ml)	800 円
消毒用アルコール	1 本 (400ml)	600 円
キムタオル	1 束 (50 組)	300 円
印刷代	領収書と交換	領収書の額面の現金を支給

2. 印刷代援助について

学生会館などの印刷代の領収書を窓口を持って来て頂ければ、領収書を持ってきたその月の現物援助の残額の範囲内で印刷代を現金で援助します。印刷した月の残額からではないのでご注意ください。印刷代援助は援助可能な曜日が限定されています。新しい期の始めに連絡致しますのでご確認ください。また、印刷代援助は各月に一回ずつとなっております。複数回に分けて印刷を行った場合は、残額に収まるよう領収書を一度にお持ち下さい。

印刷代援助はクラス・サークルのどちらに対しても行っていますが、サークルは同一年度内の領収書が援助対象になります。クラスの場合は、特に制限がありません。

ただし、次のような領収書は援助対象外です。ご注意ください。

- ・宛名が、正しくクラス名・サークル名で記載されていない領収書 (例：個人名の宛名の領収書)
- ・印刷代以外の領収書 (例：学館の紙代の領収書)
- ・「プリント代として」等の文言が印字されていない小売店の領収書
- ・援助枠を超えた金額の領収書 (複数回に分けての援助、一部のみの援助も受け付けません)

3. 学友会業務管理システム "G-BAS" について

学友会学生理事会では、学友会の業務管理に「G-BAS」を用いています。このシステムの特徴について説明します。

i) 学友会室に直接来なくても「未済」を利用することが可能

G-BAS を利用することにより、ネット上での申込時に援助を受けたかのような扱いで、後日学友会室

で現物援助を受けることが出来ます。但し、未済にした日から 7 日間が経過した場合は受取資格が失効しますので、できるだけ早く受け取るように注意してください。このとき失効分の援助枠は残高に復帰しません。また、一度申し込んだ現物援助はキャンセルすることが出来ないので、くれぐれもご注意ください。

ii) ネット上から援助履歴・在庫数の確認が可能

ネット上からシステムにログインすることで、自クラス・サークルに対する援助履歴と各現物援助物資の在庫数が確認できます。援助物資が限られている場合、物資のお渡しは入荷後の先着順ではなく、システムの申込順になっておりますのでご了承下さい。今後もシステムに機能が追加されたり、制度が変わったりすることは十分にあり得ます。学友会学生理事会ではそのような時には必ずホームページやシステム上、メールにてお知らせ致しますので、常に最新の情報をご確認ください。

付録その 2 各施設利用方法

1. 体育館会議について

i) 体育館会議とは

正式には体育館使用団体連絡会議といい、第一体育館（柔道場、剣道場、卓球場、球技場）と第二体育館の使用日程・時間帯の調整を行っています。

ii) 会議の構成

上記の体育館を使用する部・サークル等の代表と学友会学生理事会において選出された議長によって構成されています。

iii) 会議の日程・場所

毎月 1 回昼休みに行っています。会議の日時・場所については、議長から担当者に直接連絡をします。体育館に関するメールは taiikukan@gakuyu-kai.org までお願いします。

これまで体育館を使用していなかった団体が体育館の利用を希望する場合、担当者の方に体育館会議に出席し体育館を利用する必要性を説明していただき、枠を譲ってくれる団体があつた場合利用を認めることにしています。

2. 柏蔭舎会議について

i) 柏蔭舎とは

一二郎池のわきに建っている、伝統文化活動のための施設です。8 畳の和室が 2 室、空調・水道などの設備があります。現在茶道・書道をはじめとする伝統文化系サークルの人たちが主に利用しています。

ii) 利用するには

本学の学生・教職員ならば誰でも利用できます。ただし、サークル活動に不可欠な伝統文化系サークルの利用が優先されます。使用したい場合、使用月の前月の「柏蔭舎会議」に出席しなければなりません。柏蔭舎会議は、柏蔭舎の使用予定の調整をはじめ、柏蔭舎の利用に関する事柄を扱う機関で、毎月 1 回行われます。

会議では調整を行うのみなので、割り当てを受けた団体は学生支援課の課外活動係で利用を申請して下さい。これらの手続きを経て、当日正門守衛所にて、学生証と交換で柏蔭舎の鍵を借りることができます。

iii) 会議の日程・場所

毎月 1 回昼休みに行っています。会議の日時・場所は議長からご連絡いたします。新しく会議に出たいなど、利用について質問がある場合は、学友会室の窓口でお問い合わせください。後日、議長から返信いたします。

3. 多目的ホール（駒場小空間）案内**i) 一般使用と継続使用**

多目的ホールには利用方法として、一般使用と継続使用とがあります。

練習などの目的でホールを一時的に使用することを一般使用と言います。現在、一般使用は施設保守の観点から申請受付を一時中止しています。一方、公演を行う場合などはホールを複数日（一週間以内）連続で借りることができます。これを継続使用と言います。継続使用は、半年ぐらい前から予約を始めないといけません、その分、最優先で、また夜間も使用できます。

ii) 利用申請の仕方

一般使用の場合、毎月初めに行われるホール会議に参加して、使いたい日時を申告してもらいます。その上で、使用日の前日までに学生支援課課外活動係で手続きをしてもらいます。

継続使用の場合、年に 3 回開かれる、継続使用を扱うホール会議に参加して予約することが必要です。4～7 月を夏季、10～12 月を冬前期、1～3 月を冬後期として 1 年が 3 期に分かれています。継続使用を希望する団体は、使用したい期の 2 期前のホール会議から出席してください。（その 2 週間前までに申請をしておくことが必要です。）申請に関する書類は学友会室かウェブサイトで入手できます。

4. 駒場コミュニケーション・プラザ割り振り会議について**i) コミュニケーション・プラザとは**

コミュニケーション・プラザは、2006 年度に開館した施設で、生協などが入った建物です。学友会では、そのうちの北館 2, 3 階（生協購買部の上のフロア）の貸し出し施設の事前割り振りを行っています。

ii) 割り振り会議について

正式には東京大学駒場コミュニケーション・プラザ北館内教室等利用予約割り振り会議といい（以下「割り振り会議」という）、駒場コミュニケーション・プラザ北館の、多目的教室、音楽実習室および準備室、舞台芸術実習室および準備室、身体運動実習室（以下「北館内教室等」という）の使用日程・時間帯の調整を行う会議です。

iii) 会議の構成

上記の北館内教室等を使用する部・サークル等の代表と学友会学生理事会において選出された議長と数名の議長補佐によって構成されています。

iv) 会議の日程・場所

毎月上旬に割り振り会議を行って翌月における北館内教室等の使用割り振りを決めます。毎月の会議の日程、場所、連絡事項についてはコミプラ .com (<http://www.com-pla.com>) にてご確認下さい。

その他割り振り会議のガイドライン等については、コミュニケーション・プラザ窓口前に置いてある割り振り会議の手引きをご参照下さい。

駒場コミュニケーション・プラザは、本学の学生・教職員ならば誰でも利用できます。

◆団体利用

団体利用を行うためには、学生課に団体登録することが必要です。事前予約を希望する場合は、利用する月の前月の割り振り会議までに登録を完了する必要があります。

①事前予約

事前予約とは、随時予約に先行して施設の利用を申し込む方法をいいます。事前予約を希望する月の前々月末日（土日の場合はその前日）までに北館・和館事務室に事前予約申請書に必要事項を記入して提出し、利用する月の前月の割り振り会議を通して利用の申し込みをします。

②随時予約

利用する月の前月 21 日から、事前予約の確定後に空いている部屋については、北館・和館事務室で、利用日の前日まで随時予約を先着順に受け付けます。

◆個人利用

施設利用当日に、音楽実習室、舞台芸術実習室、身体運動実習室に空室がある場合は、個人利用ができます。当日、北館・和館事務室で学生証を呈示して入室の申請を行います。

付録その3 和館について

1. 和館の概要

東大には駒場コミュニケーションプラザ（北館・和館）という施設が存在します（以下、コミプラと呼ぶ）。コミプラを利用したい団体は、コミプラ北館2階のコミプラ北館・和館事務室窓口で手続きを行う必要があります。コミプラの利用は大きく分けて以下の3つです。

- ①北館の教室・実習室の利用
- ②和館の日帰り利用（和館への宿泊を伴わない利用）
- ③和館の宿泊利用（サークルの合宿など、和館への宿泊を伴う利用）

学友会が関与しているのは③です。宿泊利用の際、学友会に提出していただく書類は「コミュニケーション・プラザ和館宿泊利用申請書」です。

2. 和館宿泊利用申請書についての注意

i) 使用目的

和館はサークル・及びゼミなどの勉強会・合宿等を目的として、宿泊を伴う利用ができます。その際教養学部学生支援課と学友会（加盟サークルのみ）の宿泊許可を得る必要があります。原則的に、懇親会（コンパなど）を目的とした宿泊利用はできませんのでご注意ください。

ii) 申請書の体裁

- ・記入漏れのないようにして下さい。特に日付の記入を忘れる団体が多いです。
- ・団体IDはコミプラの団体IDを書いて下さい。学友会のIDと間違えないようにして下さい。
- ・宿泊目的はできるだけ詳細に記入してください。
- ・印鑑を捺し忘れないようにしてください。拇印は不可です。

iii) 提出期限

宿泊利用申請書は利用日の14日前までに学友会室に提出し、学友会学生理事会の承認を受けた後、利用日の7日前までに学生支援課に提出してください。期日までに提出されない場合、予約日に宿泊利用できません。

何らかの事情で期日までに提出できなかった場合、速やかにコミプラ事務室へ相談して下さい。当日の予約をキャンセルするか、通常のVI限(18:45~21:00)利用として利用するか決めていただきます。学友会に申請書を提出せず、コミプラ事務室で予約のキャンセルも行わなかった場合、無断キャンセルとなり、使用料を全額支払うこととなりますのでご注意ください。

詳しくはコミプラのHPまたは利用の手引き（コミプラ事務室でもらえます）を参照して下さい。

3. 利用上の注意

コミュニケーション・プラザ和館を使用する際には、丁寧な使用を心がけるなどマナーの徹底をよろしくお願いいたします。これまでのマナー違反によって、来年度以降の新生の和館使用が制限されることがないようにご協力をお願いします。

特に、

【窓を開けて騒がない】

【外に出て騒がない】

【常識的なマナーを守る】

この3つは徹底して下さい。和館のそばにはマンションや住宅があり、音を遮る大きな建物がないため、声が非常によく通ります。窓を開けて騒いだ場合は、守衛室まで聞こえていると思ってください。騒いでいると、近隣から苦情が寄せられます。外部の人は甘くありません。「今だけは騒いでもいい」と思わず、近隣に迷惑がかからないよう配慮をお願いします。

過去には、障子・鴨居・トイレ（ノズルと便器をライターで焼いた）・窓ガラスなどが壊される事がありました。そのほか、トイレで嘔吐したまま放置、館内で喫煙、座布団・畳を汚損、ゴミを和館周辺に放置などの事例も報告されています。壊れたものの中にも単なる不注意ではなく、故意に壊したとしか思えないものが含まれています。

また、これらの問題を起こしておきながら報告をせず、弁償していない人もいます。このような極端なマナー違反を行うのは、利用者のごく一部です。しかし、ごく一部のマナー違反のために、クラスやサークルの活動が大きく制限されることになってしまいます。新入生のオリエンテーションの際に、これらの注意点をきちんと伝えてくれるようお願いします。

なお、当然ながら和館も全面禁酒となっています。飲酒やその形跡が発覚した場合、その団体は重い処分を受けることになります。「他人に迷惑をかけなければいい」「バレなければいい」という安易な考えで飲酒をしないようにして下さい。

付録その4 看板の作り方

立看板の製作方法について、説明していきます。以下の作り方はオリエンテーション委員会が発行している Compass という冊子を参考にしています。

立て看板には 1 枚看板と 2 枚看板がありますが、構造には共通する部分が多いので、異なる点はその都度分けて説明します。

◆材料 (数量の記載のあるものは、1 枚看 [2 枚看])

タルキ (3cm × 4cm × 400cm) 4 本 [7 本]	→現物援助で支給しています。
ベニヤ (180cm × 90cm) 1 枚 [2 枚]	→現物援助で支給しています。
長い釘 (65mm) 【垂木を打ち付ける用】	→現物援助で支給しています。
短い釘 (25mm) 【ベニヤを打ち付ける用】	→現物援助で支給しています。
18. ポリタンク 【重石用】 3 個以上 [6 個以上]	→生協など
丈夫な紐 【ポリタンクの固定用】	→生協など

◆注意点

・釘の扱いに注意してください。

キャンパス構内に放置された釘によって、けがや車両のパンクなどの事故が毎年報告されています。使用後の釘は必ず回収してください。

・ベニヤの裏面には必ず作成者の名前と連絡先を書きましょう。

・立看板の強度に対しては細心の注意を払ってください。

釘は垂木 1 箇所につき必ず 2 本打つ、割れのある木材は使用しないなどをチェックしてください。

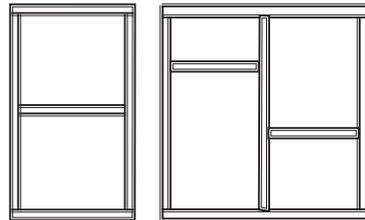
・ペンキでの作業を行う際は、必ずブルーシートを使用してください。

・立看板製作作業は、すべて“たたき場”（キャンパスプラザ B 棟東広場）で行ってください。

◆作り方

ベニヤ板の裏側に右のような枠を作ることで補強します。

ベニヤ板に枠をつけて補強した後に足を取り付けます。



i) 図を参照して、ベニヤ板に長さが合うように、タルキを適切な長さに切断します。

ベニヤ板・タルキの長さが一定ではないため直接木材を合わせて切断してください。

タルキ同士の接点での重なり方に注意して切断してください。

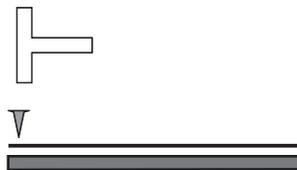
ii) タルキを切断して、枠ができることを確認したら、釘でタルキ同士を固定します。

まず外枠から固定をします。長い釘を使ってください

外枠ができたら、内側の間を支える部分のタルキをはめ込んで、固定します。

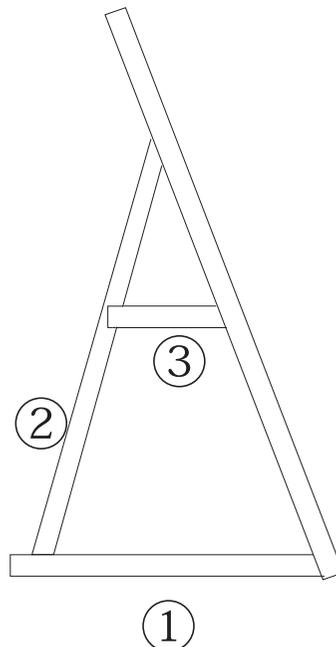
iii) 枠をベニヤに固定します。短い釘を使います。

ベニヤ板の上側から枠に沿って釘を打ちつけていきます。
間の部分に釘を打ち付けるときは、上側から金槌で軽く叩くとタルキの位置が特定しやすいでしょう。
しかし、強く叩きすぎるとベニヤ板が割れた恐れがあるので力加減には気をつけましょう。



iv) 図のように足をつけます。外側・内側どちらから打ち付けるのか、及び重なり方には十分注意してください。

1. 最初に①のタルキをつけます。
後から角度を調整できるように
打ち付ける釘は1本だけにします。
2. 次に看板を立てて角度を調整し、
三角形を組むようにして②のタルキを
取り付けます。
見やすい角度に調整しましょう。
3. 最後に③のタルキを取り付けて補強します。
交差するように固定します。
余ったタルキを用いて足の部分に補強を加えます。



【重要】立看板の設置基準が変更になりました

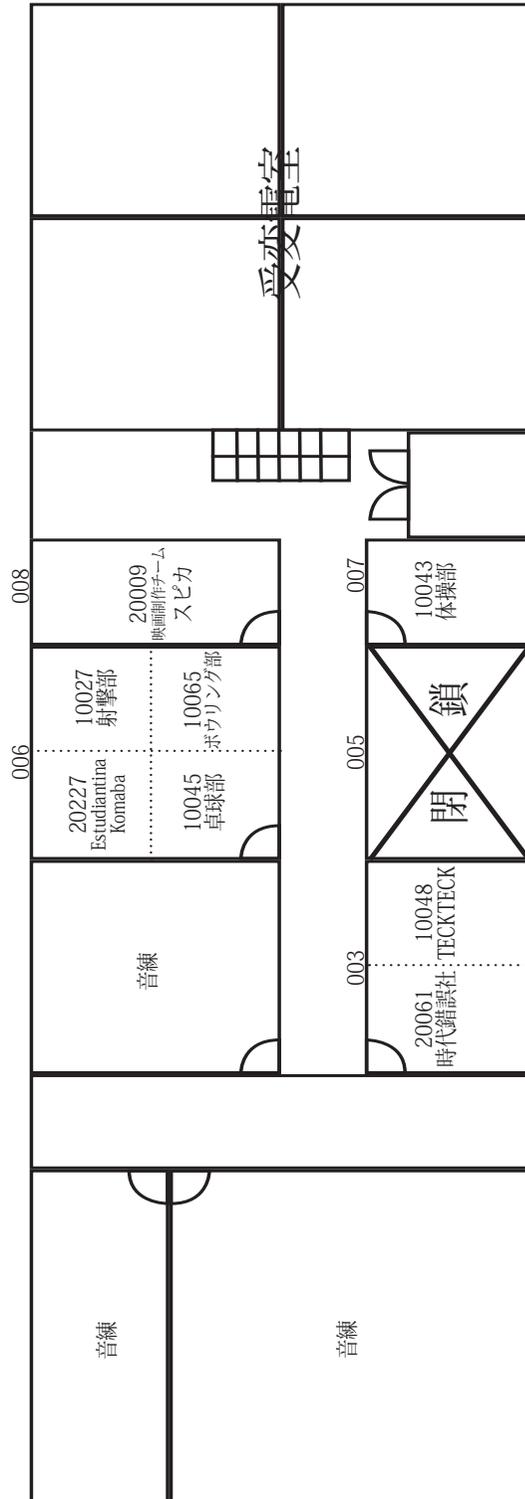
立看板を安全に使用するため、設置基準が以下のように変更されました。

【設置基準】

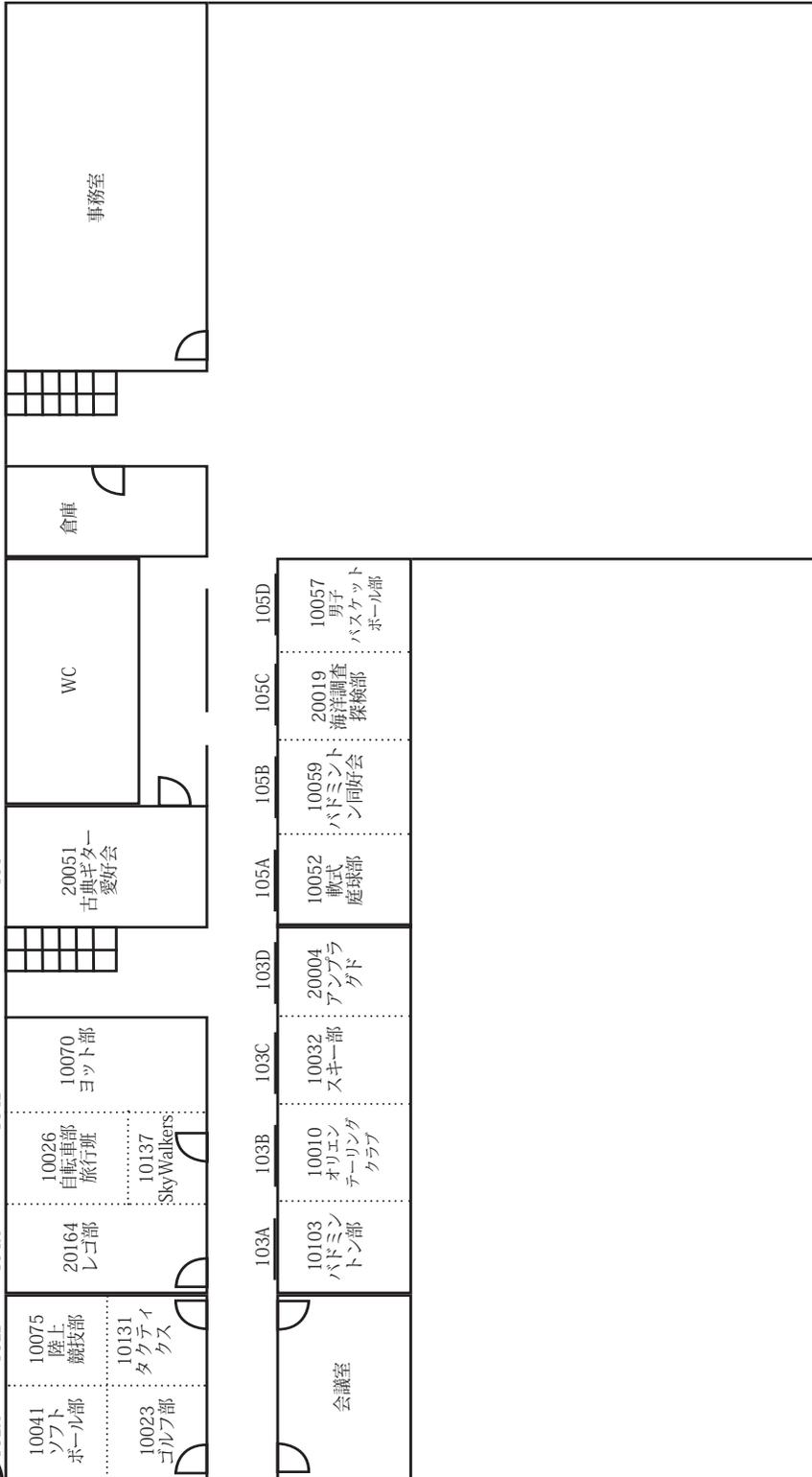
- 1 立て看板の重石は、ベニヤ板 1 枚につき 18L ポリタンク(限界まで水を入れること)3つ以上とする。
- 2 立て看板用の釘は、25mm と 65mm の釘を用いる。(学友会室で現物援助している釘を使えば問題ありません。)
- 3 立て看板の裏面には、団体名および緊急時に連絡が取れる電話番号を記入する。

強風の際や上記基準を満たしていない場合、安全のため立看板を倒すことがあります。

付録その5 2021 年度部室割り振り図



学生会館本館地階



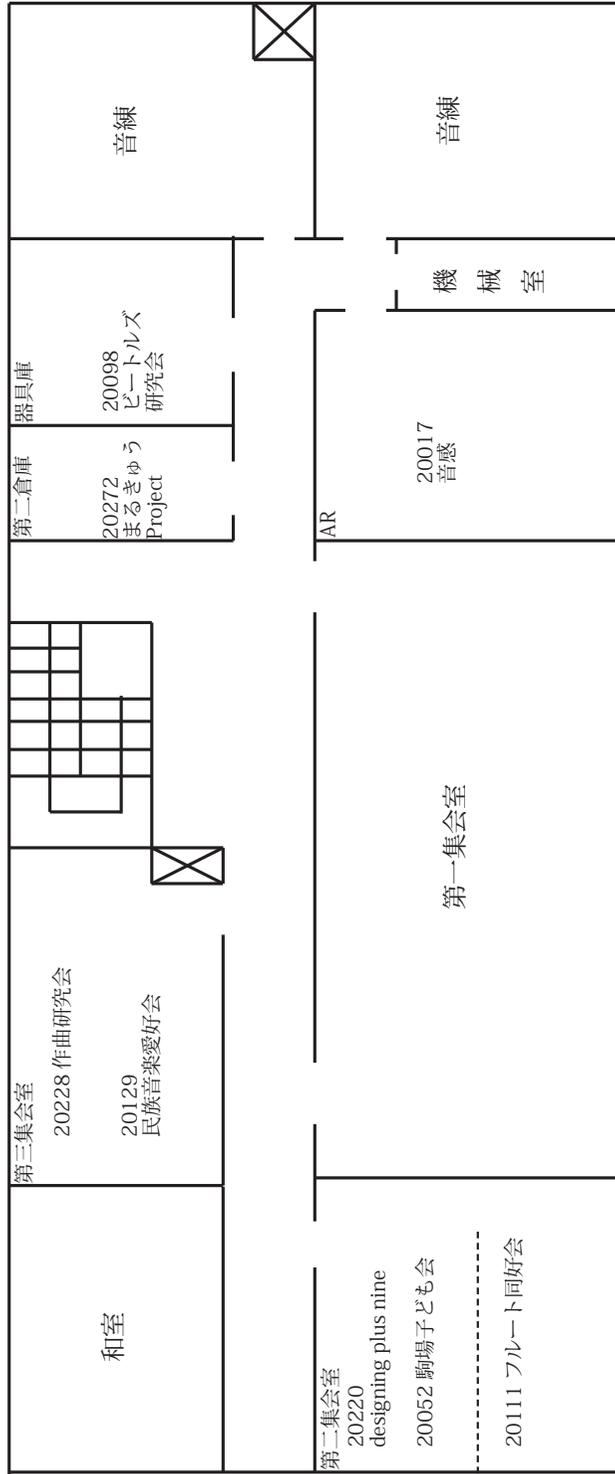
学生会館本館 1 階

A202 20108 プラスアカデミー A204	A201 20104 フィロムジカ 交響楽団 A203	A302 20011 FGA	A301 20097 ピアノの会
会議室	A205 20080 箏曲研究会	A304 20109 British Rock 研究会	A303 20163 フォークソング研究会
会議室	会議室	音練	A305 20123 POMP
会議室	会議室	A306 20265 べるきゅしおん あんさんぶる 20208 サクソフオン同好会	音練

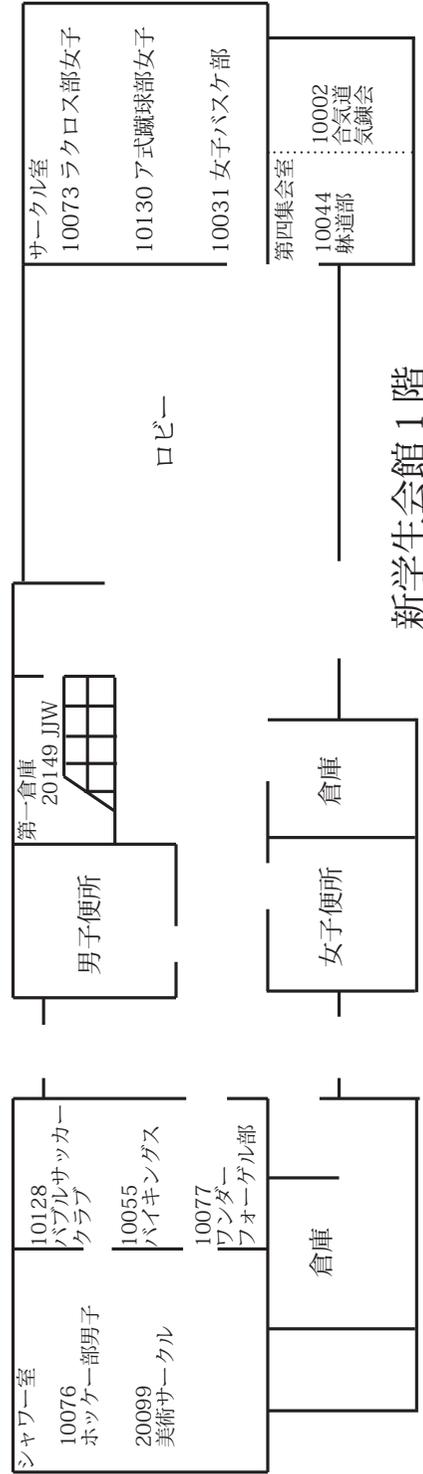
キャンパスプラザ A 棟 2 階

キャンパスプラザ A 棟 3 階

新学生会館 2 階



新学生会館 1 階



付録その6 サークル名簿・総会出席チェック一覧表

- ・以下の一覧は、サークルの加盟等に関する規則第五条に基づき学生理事会が掲載するものです。
- ・運動部サークルには 10000 代の文化部サークルには 20000 代の ID が割り振られます。
- ・記載に誤りがある場合はお声がけください。

【凡例】○…出席・提出 △…欠席 (連絡あり) ×…無断欠席・提出無し ―…未加盟

ユーザ ID	ユーザ名	139 期総会	140 期総会	141 期総会
10001	合気道会	○	○	○
10002	合気道気錬会	×	○	○
10003	合気道部	○	○	○
10004	アメリカンフットボール部	○	○	○
10009	応援部	×	○	○
10010	オリエンテーリングクラブ	×	○	○
10011	海洋研究会	○	○	×
10013	弓術部	○	○	○
10014	弓道同好会	○	○	×
10015	競技ダンス部	×	×	×
10018	剣友会	○	○	○
10020	護身武道空手部	×	○	○
10023	ゴルフ部	×	○	○
10024	山岳愛好会雷鳥	○	○	○
10026	自転車部旅行班	○	○	○
10027	射撃部	○	○	○
10030	少林寺拳法部	○	○	○
10031	女子バスケットボール部	○	○	○
10032	スキー部	○	×	○
10033	スケート部アイスホッケー部門	○	○	○
10034	スケート部フィギュア部門	○	○	○
10036	スポーツ合気道クラブ	×	×	×
10039	颯剣会	○	○	○
10040	漕艇部	○	○	○
10041	ソフトボール部	×	○	○
10043	体操部	○	○	○
10044	躰道部	○	○	○
10045	卓球部	×	○	○
10046	釣友会	○	○	○
10048	TECKTECK	×	×	○
10051	なかよしさいくる	○	○	×
10052	軟式庭球部	○	○	×
10055	バイキングス	○	○	○
10057	男子バスケットボール部	×	○	○
10059	バドミントン同好会	○	○	○
10063	フェンシング部	×	○	○
10064	フラメンコ舞踏団	○	○	○
10065	ボウリング部	○	○	×
10066	ボディビルアンドウェイトリフティング部	○	○	○

10069	洋弓部	○	○	○
10070	ヨット部	×	○	×
10073	ラクロス部女子	○	○	×
10074	ラクロス部男子	○	○	×
10075	陸上運動部	○	○	○
10076	ホッケー部男子	×	○	×
10077	ワンダーフォーゲル部	×	×	○
10080	剣道部	○	○	○
10083	MEINZ ハンドボールサークル	○	○	○
10096	ハンドボール部	○	○	○
10102	古流武術鹿島神流	○	○	○
10103	バドミントン部	○	○	×
10104	スポーツ愛好会	×	○	×
10106	水泳部	○	○	○
10120	自動車部	○	○	○
10121	ホッケー部女子	○	○	×
10123	Doo-Up トライアスロンチーム	○	○	×
10125	ハンググライダーサークル falsada	○	○	×
10128	バブルサッカークラブ	○	○	×
10129	ラビットアルペンスキーチーム	○	○	×
10130	運動会ア式蹴球部女子	○	○	○
10131	タクティクス	○	○	○
10132	運動会ヨット部クルーザー班	×	○	×
10133	ジャズダンスサークル FreeD	○	○	×
10137	SkyWalkers	○	○	×
10143	柔道部	×	○	○
10144	狩人の会	×	○	×
10147	キムワイブ卓球会	○	○	○
10151	スカッシュ同好会	○	○	○
20002	アニメーション研究会	○	○	×
20003	アマチュア無線クラブ	○	○	○
20004	UNPLUGGED	○	○	○
20005	囲碁部	○	○	×
20006	E.S.S.	×	○	○
20007	裏千家茶道同好会	○	○	○
20009	映画制作スピカ 1895	×	×	×
20011	FGA	○	○	○
20012	エレクtoonクラブ	○	○	○
20013	オセロサークル GORO	○	○	○
20015	音楽部管弦楽団	○	○	○
20016	音楽部合唱団コールアカデミー	○	○	○
20017	音感	○	○	×
20019	海洋調査探検部	○	○	○
20020	教養学部化学部	○	○	○
20021	歌劇団	○	○	○
20022	東京大学合唱団あらぐさ	○	○	○
20026	環境三四郎	○	○	○

20028	奇術愛好会	○	○	○
20031	Clavis	○	○	○
20035	薫風流煎茶同好会	×	○	○
20036	ゲーム研究会	×	○	○
20037	ゲームサークル大都会	○	○	○
20038	劇工舎プリズム	×	○	○
20039	劇団綺崎	○	○	○
20047	コーロ・ソノノ合唱団	○	×	○
20050	古典音楽鑑賞会	○	×	×
20051	古典ギター愛好会	△	×	○
20052	駒場子ども会	○	○	○
20053	駒場点友会	○	○	○
20054	混声合唱団コーロ・ユリゼン	○	○	×
20055	コントラクトブリッジ同好会	×	○	○
20057	茶道部	○	○	○
20059	三国志研究会	○	○	×
20060	Theatre MERCURY	○	○	×
20061	時代錯誤社	○	○	○
20062	室内楽の会	○	○	×
20067	尺八部	○	○	×
20068	写真文化会	×	×	×
20069	手話サークルしゅわっち	×	○	×
20070	将棋部	○	○	○
20071	書道研究会	○	○	○
20072	白ばら会合唱団	○	○	○
20073	新月お茶の会	○	○	○
20074	吹奏楽部	×	○	○
20076	生物学研究会	○	△	×
20080	箏曲研究会	×	×	×
20081	ITB	○	○	○
20084	チェスサークル	×	×	○
20085	地文研究会	○	○	○
20088	鉄道研究会	○	○	○
20093	能狂言研究会	○	○	○
20096	柏葉会合唱団	○	○	○
20097	ピアノの会	○	○	○
20098	ビートルズ研究会アビーロード	○	×	×
20099	美術サークル	○	○	○
20100	百人一首同好会	○	○	×
20102	ビルボード研究会	×	×	○
20103	フィルハーモニー管弦楽団	○	○	○
20104	フィロムジカ交響楽団	○	○	○
20105	フォイヤヴェルク管弦楽団	○	○	○
20106	襖クラブ	○	○	○
20108	ブラスアカデミー	○	○	○
20109	British Rock 研究会	○	○	○
20111	フルート同好会	○	×	○

20112	文学研究会	○	×	○
20113	文芸部	○	○	○
20117	ペンクラブ	○	×	×
20118	法学部緑会合唱団	×	○	○
20123	POMP	○	×	×
20124	マイコンクラブ	×	○	○
20127	マラバリスタ	○	○	○
20128	まんがくらぶ	○	○	×
20129	民族音楽愛好会	○	○	○
20130	東京大学・お茶の水女子大学民族舞踊研究会	○	○	○
20131	中世ルネサンス無伴奏 混声合唱団ムジカサクラ	○	○	○
20135	Lavoce	○	○	○
20136	落語研究会	○	○	○
20138	旅行研究会	○	○	○
20139	理論科学グループ	○	○	○
20149	Jazz Junk Workshop	○	○	×
20153	マンドリンクラブ	○	○	○
20155	神社研究会	○	○	○
20159	模擬国連駒場研究会	○	○	×
20162	同人サークルノンリニア	○	○	×
20163	フォークソング研究会	×	○	○
20164	レゴ部	○	○	○
20165	折紙サークル Orist	○	○	○
20166	ペンシルパズル同好会	○	○	×
20168	サイエンスコミュニケーションサークル CAST	○	○	○
20174	音楽部合唱団 Coro Letizia	○	○	○
20175	うどん部	○	×	×
20177	放送研究会	○	×	○
20178	漫画調査班 TMR	○	○	○
20179	クイズ研究会	○	○	×
20180	戦史研究会	○	○	×
20181	FairWind	○	○	○
20183	biscUiT	○	○	○
20186	幻想郷	○	○	○
20187	コミックアカデミー実行委員会	○	○	×
20196	リコーダー同好会	○	○	×
20198	ビラ研究会	○	○	×
20200	古文サークルすずのや	○	○	×
20202	特撮映像研究会	○	○	○
20203	法と社会と人権	○	×	○
20204	クラリネット同好会	○	○	○
20207	笑論法	○	×	△
20208	東京大学サクソフォン同好会	○	○	○
20209	Bizjapan	△	○	○
20216	BEMANI 4 UT	○	○	×
20218	珠算研究会	○	○	○
20220	designing plus nine	○	○	○

20221	長唄研究会	○	○	×
20224	ビジュアルノベル同好会	○	×	○
20227	Estudiantina Komaba	×	○	○
20228	作曲研究会	○	○	○
20231	イラスト研究会	×	○	×
20232	アジア開発学生会議	△	×	×
20234	むら塾	○	○	○
20236	東京大学キリスト者学生会	○	○	×
20237	遊戯王デュエルサークル	×	○	○
20240	模型部	○	×	×
20241	愛鳥研究部	○	○	○
20248	フォーミュラファクトリー	○	○	○
20249	みかん愛好会	×	×	○
20253	ドラマセクション	○	○	×
20256	スピーチセクション	○	○	○
20259	東京大学新聞	○	○	○
20261	あにまじっく！	×	×	×
20262	LowBrass 同好会	○	○	○
20264	政治経済研究部	×	○	○
20265	ぺるきゅしおんあんさんぶる	○	○	○
20268	polaris	○	×	○
20270	ポケモンサークル ぼけっち	○	○	○
20271	宇宙開発フォーラム実行委員会	○	○	○
20272	まるきゅう Project	○	○	×
20273	紅茶同好会 KU RE HA	○	○	○
20277	学生団体 GEIL	○	○	○
20278	スパイス部	○	○	○
20280	UT-virtual	○	○	○
20281	英語ディベート部	○	○	○
20282	現代国際法研究会	○	×	○
20285	UTaTane	○	○	○
20286	UT.code();	○	○	○
20288	珈琲同好会	○	○	×
20290	麻雀サークル白	○	○	×
20292	iGEM UTokyo	-	-	○
20293	東京大学きらら同好会	-	-	○
20294	東大フェミニズム研究会	-	-	○

今後の予定

2月～3月

部室割り振り

1月～2月

サークル予算援助

随時

Web 上での各種登録（学友会担当者・会計担当者のメールアドレスなど）